

変更前

設計案への意見・要望まとめ

設計案へのご意見や要望事項をエリアごとに整理し、分析しました。
(市民座談会の他、各種団体、市議会、職員からのヒアリングを含む)



●トイレ

- ・子ども用トイレがほしい。
- ・おむつを交換できる場所がほしい。
- ・ミルクのお湯を利用できる授乳スペースが必要だと思う。
- ・洋式便器の数を多くしてほしい。
- ・トイレの数を増やしてほしい。
- ・障がい者の利用に配慮してほしい。

店舗が参入した場合の想定が必要です。

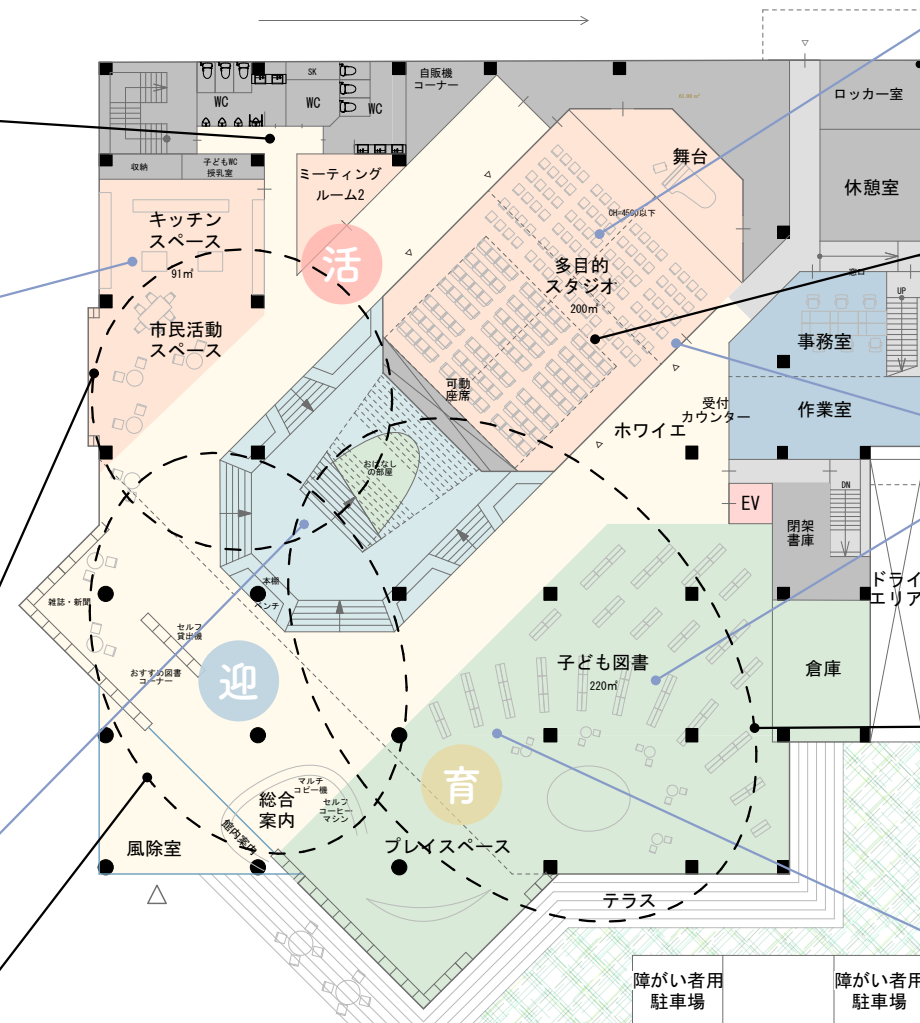
●市民活動

- ・飲食スペースがほしい。
- ・放課後や仕事終わりに立ち寄れる場所を設置してほしい。
- ・ちょっとしたテーマで好きなように集まったりする場所がほしい。
- ・離乳食や幼児食を販売して食べられる場所がほしい。
- ・カフェがほしい。
- ・パン屋やスイーツショップを設けてほしい。
- ・マルシェやイベントを開催してほしい。

活動が重なる重要な場所であることがわかります。

●エントランス

- ・葛城市や當麻について紹介する場所を設けてほしい。
- ・1階に貸し出しカウンターがほしい。
- ・1階にも図書検索システムを導入してほしい。



利用の実状を踏まえ、使いやすいつらえについて検討します。

●多目的スタジオ

- ・可動間仕切りでしっかり防音できるのか。
- ・舞台をもう少し広くしてほしい。
- ・吹奏楽など発表の場がほしい。
- ・大道具が入る搬入口を設置してほしい。
- ・音漏れで他の利用者に迷惑を掛けたくない。
- ・ピアノを使えるようにしてほしい。

音環境への工夫が必要です。

●子ども

- ・子ども図書にも落ち着いて本を読むコーナーがほしい。
- ・本の読み聞かせなど行ってほしい。
- ・子ども図書館と出入口、エレベーターが近いため子どもが出ていく可能性がある。
- ・職員が常に子どもの動きをみているようにしてほしい。
- ・子ども用トイレや授乳室が近くにほしい。
- ・プレイスペースも防音にしてほしい。
- ・子ども向けワークショップをしてほしい。
- ・おはなしの部屋へのアクセスについてバリアフリー対応が必要。

子どもたちの過ごし方や見守り方に配慮が必要です。

設計案改善の方針

頂いたご意見等を踏まえ、改善の方針を設計案に反映しました。

●トイレ

- ・こども図書館の近くにファミリートイレを設け、親子連れにも安心して利用できるようにしました。
- ・授乳室やおむつの交換台を設置し、乳幼児を連れた親子に安心して施設を利用できるようにしました。
- ・トイレ内のレイアウト等、様々な利用者に配慮しました。

●ミーティングルーム2

- <想定される活動の例>
WEB会議・相談会・控え室 など
- <想定中のしつらえ>
掲示クロス、モニター、ロッカー

カフェ出店可能性については調査・検討を続けています。

●キッチンスペース

- <想定される活動の例>
料理教室、ランチスペース など
- <想定中のしつらえ>
キッチン、サブシンク

飲食ができるスペースや、市民が放課後や仕事終わりに気軽に立ち寄れる場所を設けました。

●市民活動

- ・市民が様々なイベントで利用しやすいように、様々な場所で、自由な使い方ができるようにしました。
- <想定される活動の例>
イベント、活動後の打合せ、小規模な発表会 など
- <想定中のしつらえ>
掲示クロス、プロジェクター

●エントランス

- ・気軽に腰掛けられるベンチや椅子を設けます。
- ・多世代を迎え入れる寛容なスペースをイメージしています。
- ・新聞や雑誌等を気軽に楽しめるスペースを設けます。
- ・3階葛城ギャラリーの案内や観光パンフレットコーナーの設置を検討します。

中央の間仕切りをT字に変更し、舞台との一体利用ができるようにします。

舞台を広くし、高さを上げることで客席から見やすくします。

大道具を搬入しやすい入口を設けます。

●多目的スタジオ

- ・ピアノや舞台を使った活動が行いやすい間仕切りをT字に変更し、間仕切りで分割中も舞台と一体利用ができる形にしました。
- ・多目的スタジオ周囲の壁や間仕切りの防音性能を高め、共同利用しやすくします。
- ・舞台の高さを1m程度上げたことで、客席から見やすくなるため、階段状の座席をなくし、大きな平面としました。間仕切りを利用中にも自由なレイアウトが可能となります。
- ・入口を西側に設けることで大道具などの搬入をしやすくしました。

- <想定される活動の例>
演劇・研修・吹奏楽・映画鑑賞ピアノ・合唱・カラオケ・フォークダンス・オカリナ・邦楽・琴・ポッチャ・ダンス など
(間仕切りを利用すると小規模な活動や練習で同時利用が可能になります。)
- <想定中のしつらえ>
フローリング・可動間仕切り・音響設備・プロジェクター

こども図書館エリアの近くに子ども用トイレを設け、親子連れにも安心して利用できるようにしました。

授乳室を設けました。

環境音楽を用いて音のカーテンをつくと、雑音を許容するスペースと、集中力を高めるスペースが共存できると言われています。複合施設の特徴を前向きに活かせるよう、導入について検討しています。

●子ども

- ・子どもの安全面に配慮し、総合案内や受付カウンターから子どもを見守れるレイアウトにしました。
- ・天候に関わらず子どもたちが利用できるプレイスペースを設けます。体を使って遊び方を考えたり、共同作業を体験できるスペースとします。

飛び出し防止や、図書の配架、プレイスペースなどの仕様については、今後の運営方法を踏まえ、検討します。

※この平面図は基本設計時点のものであり、今後変更の可能性があります。

●おはなしの部屋

- 本の読み聞かせがしやすい「おはなしの部屋」を設けました。20人程度収容可能です。

- <想定中のしつらえ>
絨毯、ベンチ、靴箱、ベビーカー置き場
(靴を脱いだ利用を想定しています。)

職員が常に子どもを見守れるようなカウンターとします。

設計案への意見・要望まとめ

設計案へのご意見や要望事項をエリアごとに整理し、分析しました。
(市民座談会の他、各種団体、市議会、職員からのヒアリングを含む)

学生世代からも様々な新しいニーズがありました。

●市民活動

- ・スポーツセンターがほしい。(ダンスやフィットネス活動)
- ・異文化交流ができる場所がほしい。
- ・壁全面にホワイトボードが設置された絵の描ける部屋がほしい。
- ・電子機器も利用可能な自習スペースを設置してほしい。
- ・年齢を問わず学生が利用できるスペースを増やしてほしい。
- ・様々なイベントを定期的に開催してほしい。
- ・従来の学校とフリースクールのいいところ取りのような場所にしてほしい。
- ・くつを脱いで利用できる部屋がほしい。
- ・鏡を設置してほしい。
- ・予約できる自習席がほしい。
- ・もう少し遅くまで自習できるように開館時間を延長してほしい。
- ・グループで自由に話ができる場所がほしい。

●中2階

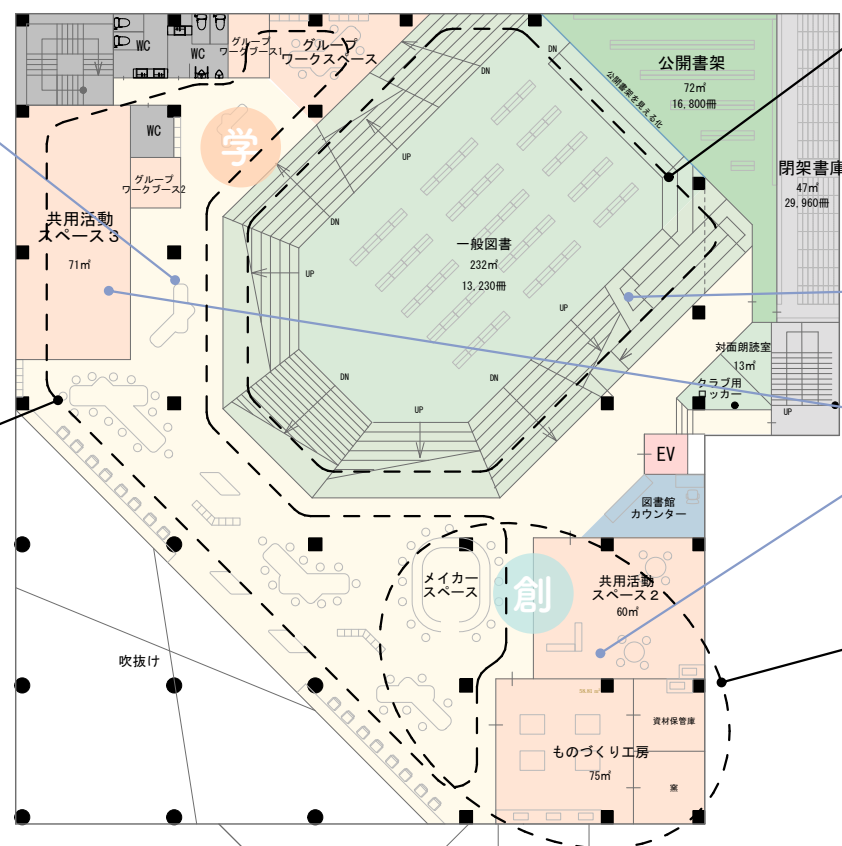
- ・お年寄りや障がい者でも利用できるようにエレベーターの設置を検討してほしい。
- ・子どもは階段やスロープが多いと喜ぶ。
- ・階段に座るのは不清潔・階段の座るスペースと土足スペースを分けるべき。
- ・図書カウンターを一般図書と同じフロアにしてほしい。
- ・階段が多いと危険ではないか。
- ・バリアフリーへの配慮が足りない。
- ・子ども図書と一般図書を同じフロアにしてほしい。

バリアフリーの再検討や安全対策が必要です。

多様なニーズに合わせたしつらえを検討します。

●ものづくり

- ・3Dプリンターを設置してほしい。
- ・子どもと一緒にものづくりができる場所にほしい。
- ・工具や道具をレンタルしてほしい。
- ・部屋を他の方が利用中でも外から窯にアクセスできるようにしてほしい。
- ・陶芸作品を乾かしている間は持ち帰りできない。
- ・作品を展示できる場所がほしい。



設計案改善の方針

頂いたご意見等を踏まえ、改善の方針を設計案に反映しました。



設計チーム内には、元図書館館長など管理運営の経験豊富なメンバーがいて、快適に利用できる環境づくりを得意としています。その中の一つとして、図書館のセルフ貸出機、部屋の予約システム、室内のデジタル機器等のICTの活用を検討中です！

●グループワークブース・スペース

グループで気軽に利用できるスペースをつくり、コミュニティの醸成を支えます。

<想定中のしつらえ>

円卓・ホワイトボードの壁・モニター（グループで利用します。）

●共用活動スペース3

靴を脱いで利用できる多目的な部屋とします。室内の活動の様子を外部から感じられる仕様にします。

<想定される活動の例>

ヨガ・玉すだれ・着付け（大人数）・健康体操・マジック講座・ベビーマッサージ など

<想定中のしつらえ>

カーペット・鏡・折りたたみテーブル・ホワイトボード・モニター

●市民活動

・吹抜やエントランス、プレイルームの様子を感じられる空間であり、読書や学習、グループ学習も自由にできる空間とすることで、さまざまな活動が融合する空間を目指します。

<想定される活動の例>

読書や学習、グループでの学習、活動後の打合せ、小規模なイベント、ものづくり工房との一体利用

仕様については、今後の運営方法を踏まえ検討します。

電源を設置し、パソコンの持ち込みも可能なスペースを設けます。

●メイカースペース

新しい趣味への挑戦や、子どもと一緒にものづくりが楽しめる場所となるよう、みんなで使える工作用具の設置を検討します。

<想定中のしつらえ>

3Dプリンター・電動工具・大工道具・ミシン など

●中2階

- ・車椅子利用者や高齢者が図書を利用しやすいするため、エレベーターを設置しました。
- ・図書カウンターは、一般図書と同一フロア内の人の動きや公開書庫に目の届く位置に変更し、利用しやすくしました。
- ・階段部分とベンチ部分を家具や手すりで区切ることで、安全面と衛生面に配慮します。
- ・図書カウンターを、一般図書で変更します。

<想定中のしつらえ>

高さを抑えた書架・閲覧席・資料を広げられるテーブル・本や作品の展示スペース・安全対策の手すり

中2階に止まるエレベーターを設けました。

階段の中央の真ん中部分は、ベンチや展示台を設け、上下フロアとの一体感を演出します。

●ものづくり

- ・創作活動が見えることで、来館者に新たなチャレンジのきっかけをつくります。

●ものづくり工房

<想定される活動の例>

創作・陶芸・絵画・日本画・洋画・日曜大工・夏休みの宿題 など

<想定中のしつらえ>

掃除がしやすい床・作業用のテーブルや椅子・シンク・陶芸の設備

●共用活動スペース2

<想定される活動の例>

書道・俳画・絵手紙・編み物（組紐）・写真・フラワーアレンジメント など

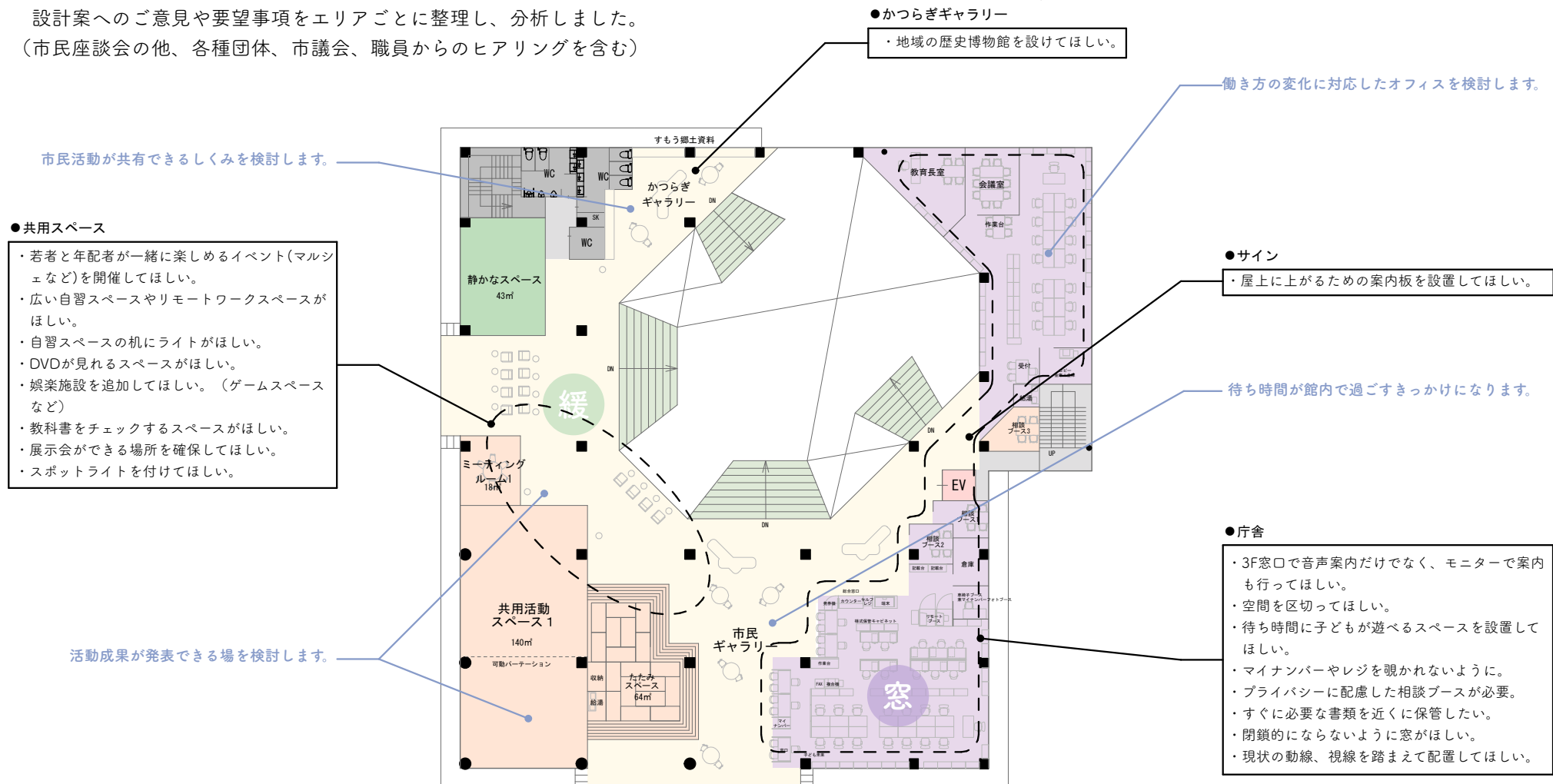
<想定中のしつらえ>

掃除がしやすい床・シンク・組み合わせが自由なテーブル

※この平面図は基本設計時点のものであり、今後変更の可能性があります。

設計案への意見・要望まとめ

設計案へのご意見や要望事項をエリアごとに整理し、分析しました。
(市民座談会の他、各種団体、市議会、職員からのヒアリングを含む)



設計案改善の方針

頂いたご意見等を踏まえ、改善の方針を設計案に反映しました。

携帯やパソコンの使用、おしゃべりを禁止することで静かに落ち着いて読書、学習ができるしつらえにします。

山麓の山並みや空を楽しみながら、リラックスできる居場所とします。

●共用スペース

●ミーティングルーム 1

<想定される活動の例>

会議・俳句・囲碁・手話 など

<想定中のしつらえ>

WEB会議用モニター・ホワイトボード

●市民交流スペース・ホール

市民交流スペース・ホールでは、活動の成果を展示し、訪れた人の目を楽しませたり、活動の輪を広げることができます。

<想定中のしつらえ>

ビクチャーレール・展示ケース・スポットライト・絨毯・リラックスできる椅子

●共用活動スペース 1

<想定される活動の例>

会議・研修・相撲甚句・観光ガイド・写真や絵画の展示会 など
(間仕切りを利用すると小規模の活動で同時利用が可能になります。)

<想定中のしつらえ>

可動間仕切り・マイクセット・プロジェクター・ビクチャーレール・スポットライト

葛城市や當麻の歴史資料や市民活動のアーカイブが展示・発信できるコーナーを設けます。



「リファイニング建築」は、耐震壁の移動を伴う大胆な改修方法です。制約の多い条件でありながら、機能を混ぜ合わせ、交流や居場所を生み出すことができます！

緩やかに時間を過ごせる共用部からは、図書館の様子が感じられ、庁舎の待ち時間が館内で過ごすきっかけになるなど、ひと・もの・ことの出会いを促します。

待合には、番号案内用モニターを設置します。

●庁舎

・庁舎の窓口については、市役所内での協議を踏まえ、より分かりやすく、利用者と職員の双方に使いやすい窓口となるよう検討を進めます。また、2人掛けの窓口や相談ブースを設けることで、子ども連れの保護者やプライバシー性の高い相談等にも対応します。

<想定中のしつらえ>

番号案内システム・デジタルサイネージ・WEB会議用モニター・フレキシブルなデスク

●たたみスペース

東側の10畳は、個室として利用することができます。活動がない時間帯は来館者が自由に利用できる空間とし、ゆっくり読書を楽しめる空間とします。

<想定される活動の例>

茶道・着付け・生け花 など

<想定中のしつらえ>

畳・水屋・炉・床の間・座椅子・クッション

ビュースポット

和室の縁側に腰掛けて、大和平野を眺めることができます。

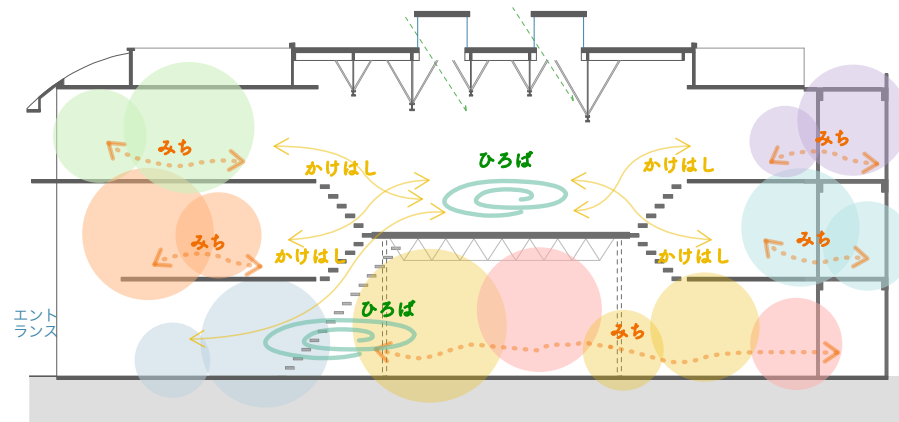
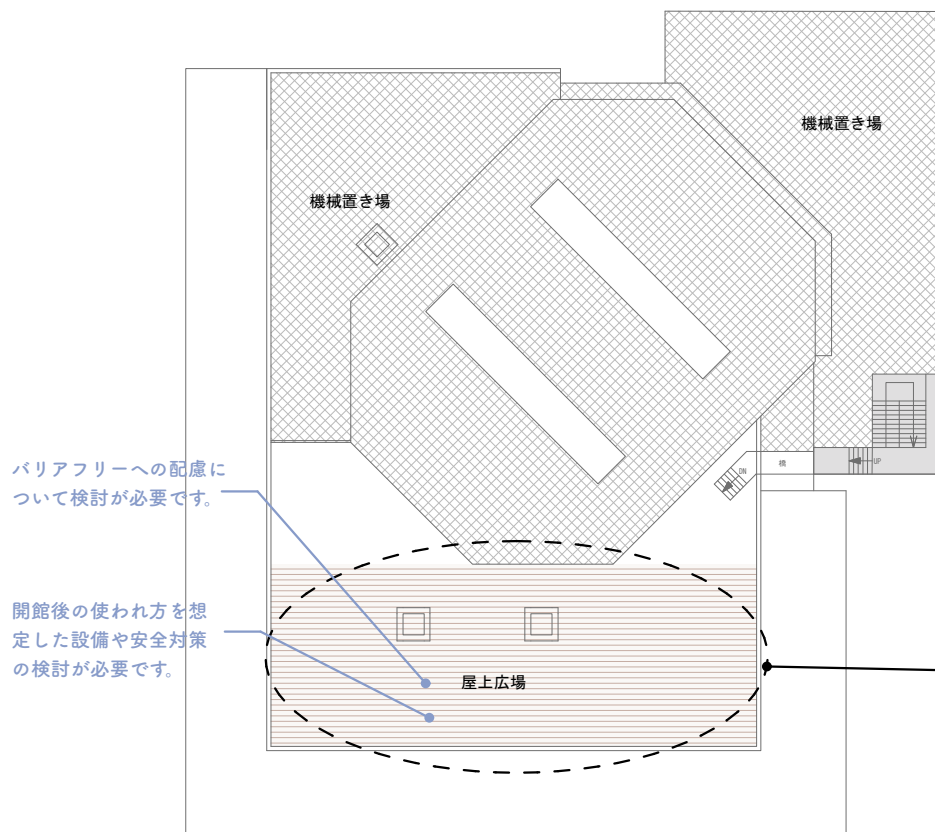
3 階平面図

※この平面図は基本設計時点のものであり、今後変更の可能性があります。

設計案への意見・要望まとめ



設計案へのご意見や要望事項をエリアごとに整理し、分析しました。
(市民座談会の他、各種団体、市議会、職員からのヒアリングを含む)



断面図

●屋上

- ・屋上で花火鑑賞ができるのは大賛成。その際には時間に関係なく屋上を開放してほしい。
- ・フォトスポットがほしい。
- ・屋上に人数制限はあるのか。
- ・ペットも一緒に利用したい。
- ・望遠鏡を設けてほしい。
- ・屋上に運動できるスペースがほしい。
- ・イルミネーションなどのイベントをしてほしい。
- ・双眼鏡、望遠鏡を設置してほしい。
- ・屋上から全方向の景色が見たい。
- ・車いすやお年寄りが上がれるようエレベーターを設置してほしい。

施設に関する全体意見

- ・10年後、20年後も古さを感じないデザインにしてほしい。
- ・幼児、こども、大人、高齢者、あらゆる人にとって使いやすい、やさしい施設にしてほしい。
- ・会話しやすい椅子がほしい。
- ・安全第一で運営してほしい。
- ・夜間も利用できるようにしてほしい。
- ・温かみのある、気軽に利用しやすい雰囲気にしてほしい。
- ・観光客の人も寄りたくなるような施設。
- ・Wi-Fi利用ができるようにしてほしい。

変更後

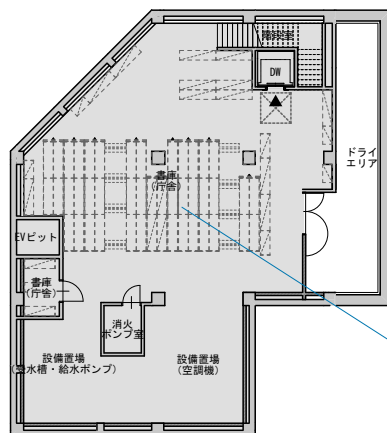
設計案改善の方針

頂いたご意見等を踏まえ、改善の方針を設計案に反映しました。

●施設に関する全体意見

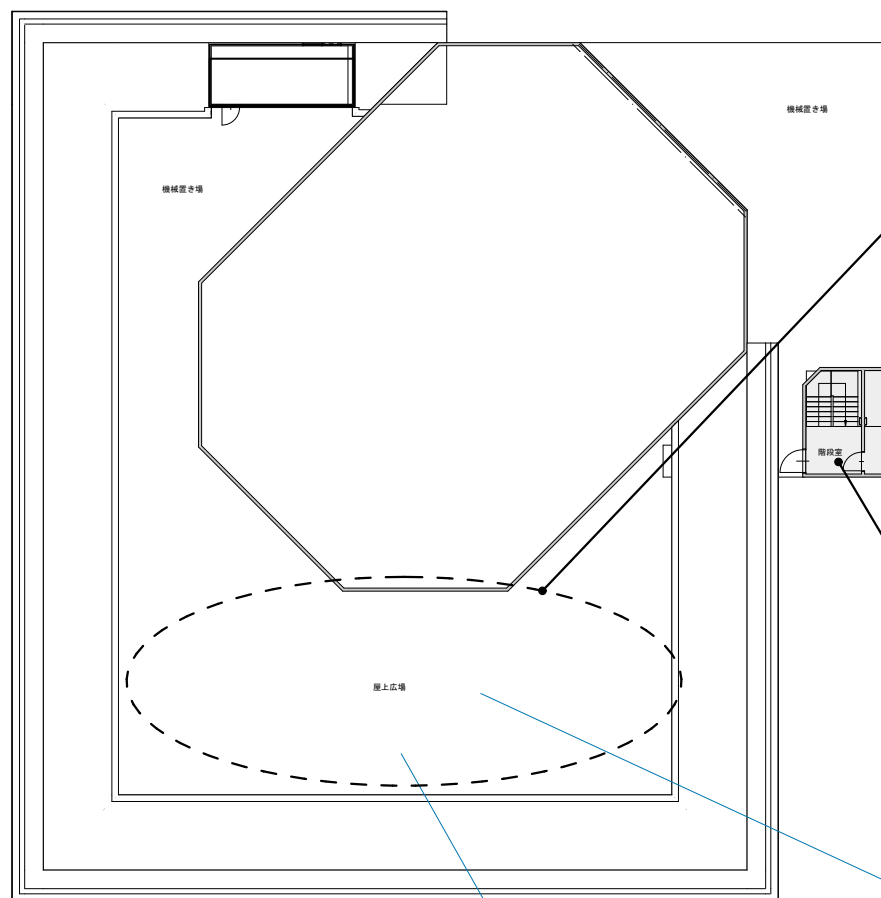
- ・あらゆる人にとって使いやすく、温かみのある内装計画を行います。
- ・わかりやすいピクトグラム等のサインを検討します。
- ・バリアフリーを充実させ、あらゆる利用者にとっても使いやすい施設を計画します。
- ・耐震性能の向上により、災害受援施設としての活用を検討します。

今後の管理運営方法及び詳細設計において検討を予定しています。



地下の機械室をコンパクト化し、書庫・倉庫として利用可能とします。

地下平面図



●屋上

- ・これまで利用が難しかった屋上を整理し、市民が利用できないかを検討しています。

(＜想定中のしつらえ＞
人工芝・見晴らしデッキ・水栓・階段昇降機)

●階段

- ・屋上テラスには、誰もが活用できるようにとの声をいただきました。エレベーターの着床について検討を重ねましたが、構造的・法的な制約により、実現が難しいことが分かりました。誰もが安心して活用しやすい場であることを目指し、現在、安全対策や階段昇降機の設置等について検討しているところですが、同時にその他の方法で眺望を確保することについても検討を進めています。

夏祭りや花火大会時の屋上開放や時間制限について検討します。

ビュースポット

人工芝、ベンチ等を設けることで気軽に訪れられるスペースとします。

屋上平面図

※この平面図は基本設計時点のものであり、今後変更の可能性があります。

バリアフリー対策について

バリアフリーへの配慮について、現時点での対策をまとめました。

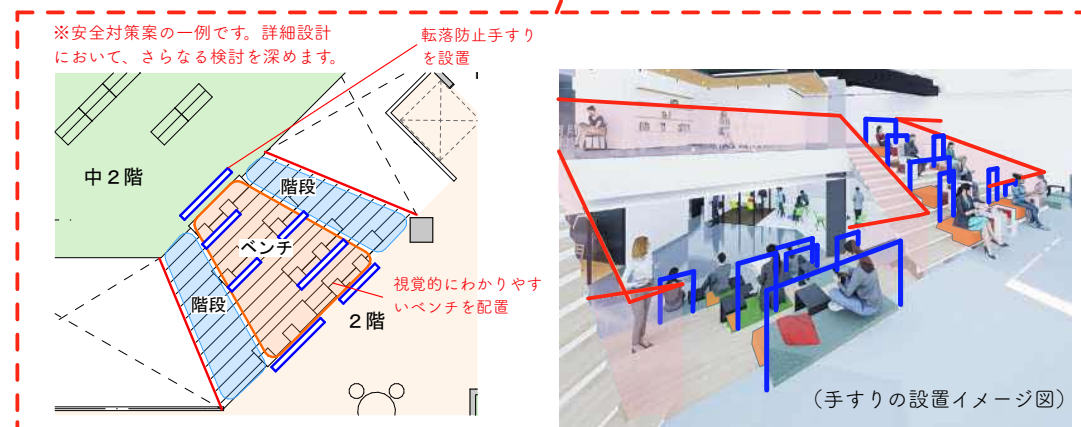
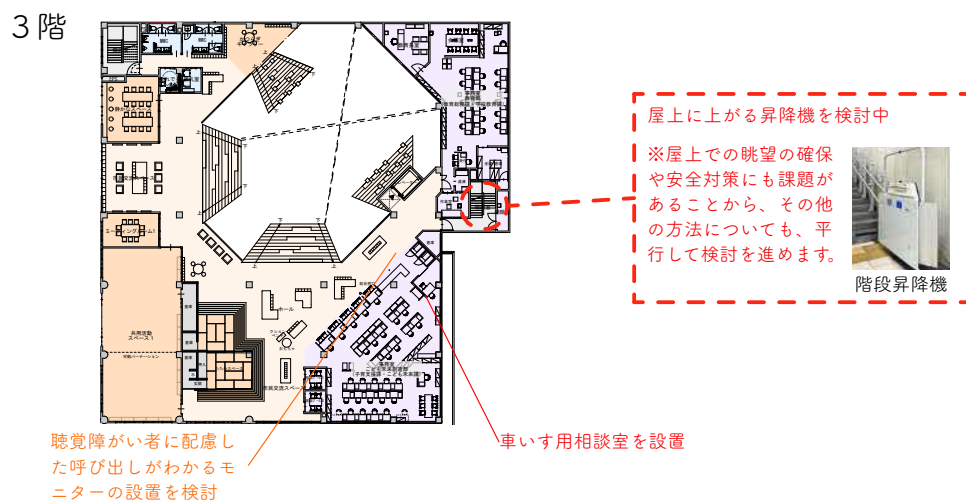
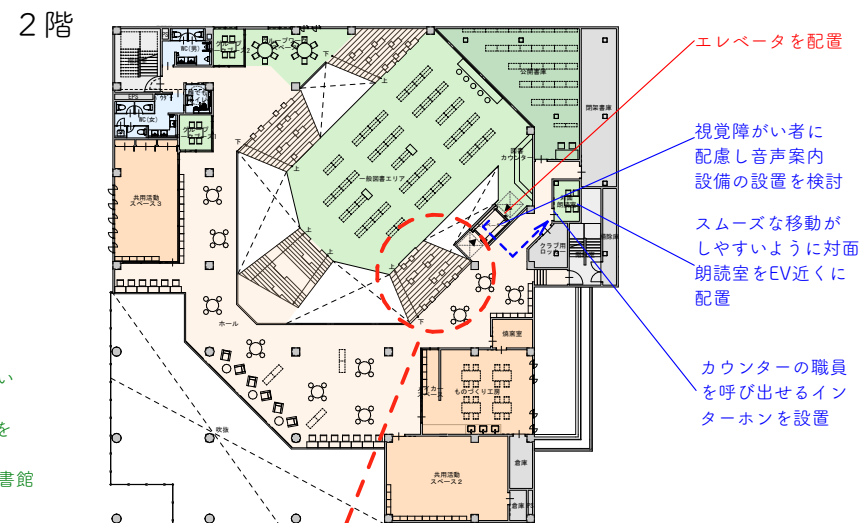
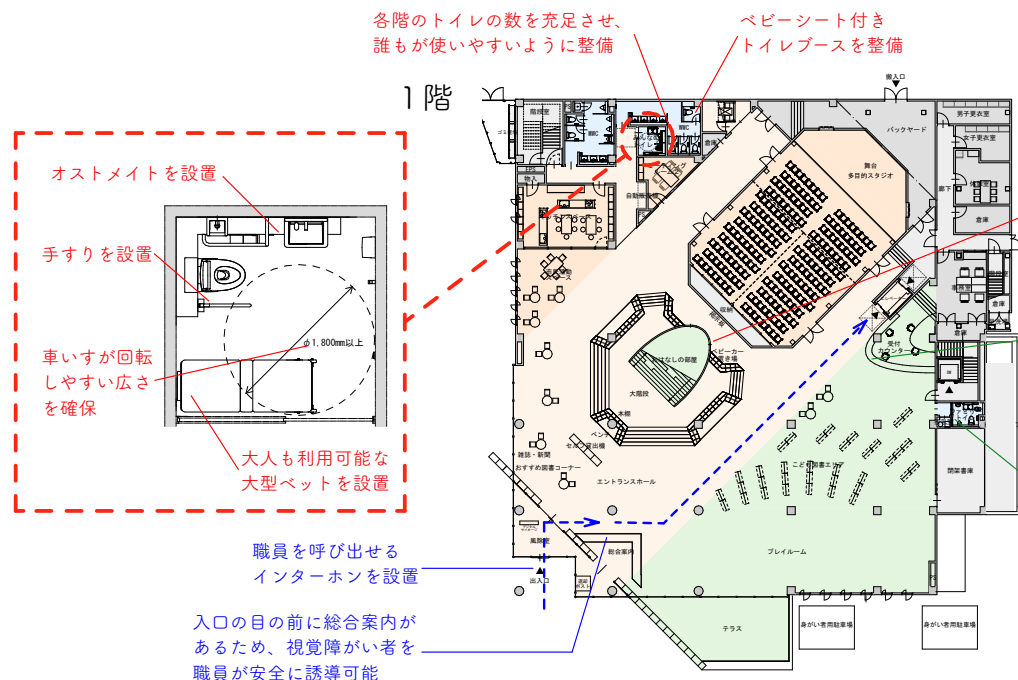
●凡例

赤：身障者、高齢者に配慮した項目
青：視覚障がい者に配慮した項目
橙：聴覚障がい者に配慮した項目
緑：子育て世代に配慮に配慮した項目

●検討中の項目

・車いすに対応した本棚の幅
・館内用貸出車いすの設置
・車いす対応の閲覧席
・点字本などの配架を検討
・わかりやすいピクトグラム等のサイン
・文字を読みやすい照明
・重い資料を広げられるテーブル
・屋上活用可否
・ベビーカー置き場
・身障者駐車場（屋根有り）
・点字ブロック

詳細設計で反映を予定しています。





エントランスホール



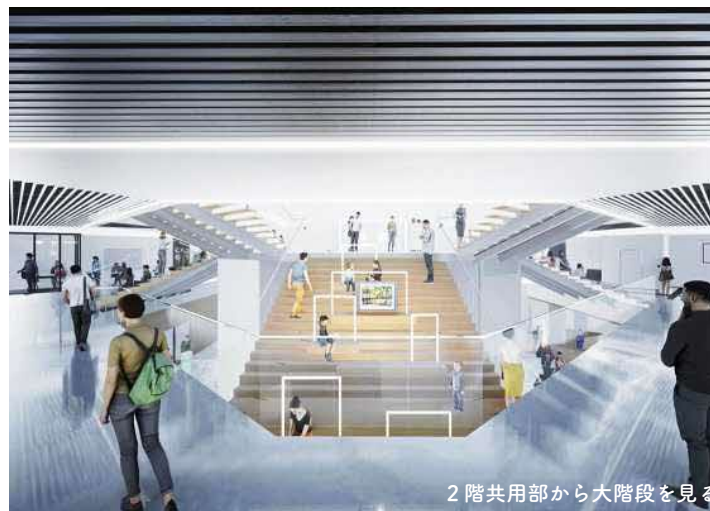
大階段



おはなしの部屋



受付カウンター



2階共用部から大階段を見る



2階共用部

※イメージは変更の可能性があります。



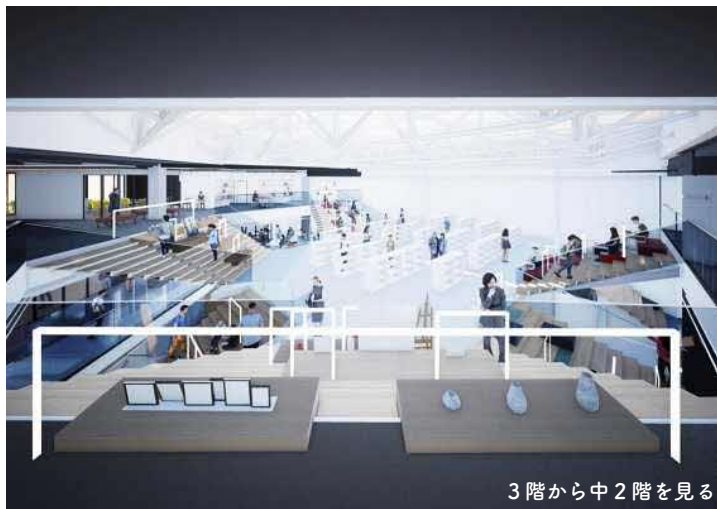
中2階からグループワークスペースを見る



中2階からかつらぎギャラリーを見る



中2階から庁舎を見る



3階から中2階を見る



かつらぎギャラリーから市民交流スペースを見る



たたみスペース

※イメージは変更の可能性があります。